

2025年2月23日 主日礼拝 <聖餐式>

司 会 ①大枝兄 ②蔵本兄 ③中村洋兄(佐々木姉)
祈 禱
奏 楽

賛 美 聖歌593番「ああめくみ！」
(すべてに感謝しよう)(手を高くさしのべ)

モーセの十戒

聖 書 テモテへの第一の手紙2章1～6節 (P328)

音 楽 WINGS(V)

メッセージ 『一つでも多くの夢』 坪井永城副牧師

賛 美 「おどろくばかりの」(聖歌229番) 献金
頌 栄 「それ神はその一人子を」(聖歌700番) アーメン

祝 禱 大川従道主任牧師

「息のあるものはみな 主をほめたたえよ。ハレルヤ。」
(詩篇百五十の六・新改訳二〇一七)

【大和ニュース】

☆受洗おめでとうございます！①蔵座兄(アブラハム会)②蔵座姉(サラの会)

☆「受洗者3千人」のリバイバルへ前進しましょう。(使徒行伝2の37～42)

* 大川先生ご夫妻は沖縄宣教(25日～3月11日)まで。覚えてお祈りください。

・ 本日、責任役員会(12:30 3階フェローシップ)、アブラハム会(12:30 3階ロビー)、
青年、学生、ヤングチャペル、集合！第四礼拝は船山伝道師「あなたは一人ではない」

* 今週も祈禱会を大切に！水曜夜と木曜朝。説教は小林副牧師。木曜ヌイヌイ・折り紙

・ 土曜は奉仕花盛り、会堂掃除(12:00)、聖歌隊(13:30)。大川牧師は白い家で説教。

* 主日礼拝人数 ①71人(198) ②212人(199) ③303人(249) ④14人=1246人

定例祈禱会 水曜67人(128) 木曜125人(98)=418人 ※()内は YouTube のライブ人数

石の枕

長崎で珍しい牧師ご夫妻とお会いしました。ご挨拶の後お手紙をいただきビックリ。内容は2010年に佐世保でお会いしたときの感想文。宣教大会後にお茶を飲みながらのお話のこと。実は、その時の私の日記が出てまいりまして、先生から教えられた「11の恵み」を下記に書かせていただきます。

- ①「インスピレーション(霊的感覚)をととても大事にされる。」
- ②「霊的な配慮をされ、人をいつも励まされる。」
- ③(多くの人に傷つけられた経験をお持ちの先生だけれども)
決して相手を責めない。
- ④「ことば遊びを巧みにされ、ジョークがお上手。」
- ⑤「小さなことでも純粋に感動される。」
- ⑥「ご家族をととても大切にされる。」
- ⑦「無駄な動きがない。」(たとえば、つまらない本を読んでも必ずそこから学ばれる。)
- ⑧「癒しの祈りを、賜物として持っておられる。」
- ⑨「確信をもった祈りがおできになる。」
- ⑩「様々なことに関心を持たれ、会話が大好き。」
- ⑪「間違ったことを一切、口にされない。」

以上、失礼ながら、そのままを書かせていただきました。

数年後、先生からこのような電話をいただいたことがありました。「貴君は、難民や外国人の収容者を助ける働きをしているようですね。いくらか献金したいので2万ほど送ります。どうか頑張ってください。」

そして後日、先生から送られてきたのは、2万ではなく、その10倍の20万円でした。驚きました。その頃、支援金が底をついており、どうやって大勢の外国人を助けるか大変悩んでいた時期でもあったので、そのタイミングと大金に非常に驚かされたのです。と同時に、大川先生の「弱い境遇にある人たちに対する愛の実践」というものが、ジーンと心に伝わり、胸が熱くなりました。私が先生から教わった12番目の恵みというのは、⑫「愛を実践される先生」でもあるということです。(大川評・ほめすぎです、、、恥しいけど、うれしかったです。)

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう!

Aコース:マルコ5章~8章 Bコース:民数記8章~27章